

日 誌（昭和62年12月）

【国 内】

- | | |
|---|---|
| <p>1日 ○政府、公募20年物国債の発行条件を決定</p> <p>3日 ○政府、政府保証債および公募地方債(いずれも12月債)の発行条件を改定</p> <p>4日 ○金融制度調査会制度問題研究会、「専門金融機関制度のあり方について」と題する報告書を同総会に提出</p> <p>○金融制度調査会金融先物専門委員会、外国為替等審議会金融先物専門部会との合同報告書(「金融先物取引の整備について」)を同総会に提出</p> <p>7日 ○住宅金融公庫、貸付金利の引上げを実施(8日募集分から適用)</p> | <p>22日 ○政府、「昭和63年度の経済見通しと経済運営の基本的態度」を閣議了解</p> <p>23日 ○7か国蔵相・中央銀行総裁会議、共同声明を発表</p> <p>○政府、昭和62年度第2次補正予算案および昭和63年度一般会計予算・財政投融资計画政府案を閣議決定</p> <p>25日 ○政府、長期国債、政府保証債、および公募地方債(いずれも63年1月債)の発行条件を改定</p> <p>28日 ○自治省、昭和63年度地方債計画を発表</p> |
|---|---|

【海 外】

- | | |
|---|---|
| <p>2日 ○西ドイツ政府、景気対策パッケージを決定</p> <p>3日 ○英蘭銀行、市場介入金利を引下げ</p> <p>○豪州、公定歩合を引下げ</p> <p>4日 ○ブンデスバンク、公定歩合を引下げ</p> <p>○フランス銀行、市場介入金利を引下げ</p> <p>○ロンドン手形交換所加盟大手4行、ベースレートを引下げ</p> <p>○スイス中央銀行、公定歩合等を引下げ</p> <p>○オランダ中央銀行、公定歩合を引下げ</p> <p>○ベルギー中央銀行、公定歩合を引下げ</p> <p>○オーストリア中央銀行、公定歩合等を引下げ</p> <p>7日 ○香港、預貸金金利を引下げ</p> <p>10日 ○B I S (国際決済銀行)、「自己資本の測定と基</p> | <p>準に関する国際的統一化への提言」を公表</p> <p>14日 ○フランス銀行、88年マネーサプライ目標値を発表</p> <p>17日 ○豪州、公定歩合を引下げ</p> <p>18日 ○スイス中央銀行、88年の中央銀行通貨量目標増加率を公表</p> <p>19日 ○香港、大口香港ドル預金にマイナス金利制度創設を決定</p> <p>22日 ○フィリピン、132億ドルの債務返済繰延べ、金利引下げ協定が発効</p> <p>24日 ○韓国政府、88年経済見通しを発表</p> <p>○フィリピン、88年予算成立</p> |
|---|---|